

# easy-EX<sup>®</sup>

## デモ版 easy-EX 操作マニュアル



# はじめに

このたびは DT-X8 をお買い上げ頂きありがとうございます。

本書を良くお読みの上、DT-X8 に搭載されているデモ版 easy-EX をご使用ください。

## こんなことができます。

easy-EXは、ハンディターミナルでデータの収集を行うアプリケーションを作るためのツールです。

パソコン上で、Excelを使って簡単な表を作り、easy-EXの“アプリ生成”というボタンをクリックするだけで、ハンディターミナルで動作するアプリケーションができあがります。今まで専門家に頼んでいたアプリケーションの開発が簡単にできるので、在庫管理などの本格的な業務だけでなく、ちょっとした用途、例えば個人の蔵書管理のようなものにも気軽にハンディターミナルを利用できます。

DT-X8に搭載しているデモ版easy-EXには以下のアプリケーションを用意しています。

### 棚卸し

商品コード入力項目でバーコードをスキャンします。

### 固定資産管理

固定資産コード入力項目でバーコードをスキャンします。

### ポカよけ

指示コード、部品コードでバーコードをスキャンし、異なるコードであったときには確認メッセージを出します。

# 1. デモ版 easy-EX のインストール

## デモ版 easy-EX をインストールする

デモ版 easy-EX を初めて使用する場合は、「DEMO 版インストール」を実行してください。

デモ版 easy-EX を DT-X8 にインストールするには次の 2 つの方法があります。

- ・ DT-X8 のシステムメニューからインストールする
- ・ Windows のスタートメニューからインストールする

### 1. 1 DT-X8 のシステムメニューからインストールする方法

**1** DT-X8の電源を入れ、DT-X8のシステムメニューを表示し、「1. プログラム」を選択し、次に「4. easy-EX」を選択し、右のメニュー画面を表示します。

**2** 「4. DEMO 版インストール」を選択して、デモ版 easy-EX のインストールを行います。



### 1. 2 Windows のスタートメニューからインストールする方法

**1** DT-X8の電源を入れ、Windowsのスタートアイコンから、「プログラム」、「easy-EX」を選択し、「DEMO版インストール」を選択して実行します。





easy-EXのインストールメニューに含まれる項目は次のとおりです。

	メニュー名	説明
1	easy-EX実行	インストールされたeasy-EXを起動します。 DEMO版がインストールされている場合は、DEMO版を起動します。 製品版がインストールされている場合は、製品版を起動します。
2	DEMO版インストール	DEMO版をインストールします。 製品版がインストールされている場合は、インストールできません。
3	DDMO版アンインストール	DEMO版をアンインストールします。 製品版がインストールされている場合は、アンインストールできません。

## 2. デモ版 easy-EX を実行する

1

easy-EXのメニューから「easy-EX」を選択し実行します。

DT-X8システムメニューのとき



Windowsスタートメニューのとき



または

**2** easy-EXを実行すると、easy-EXのメインメニューが右のように表示されますので、希望の業務アプリを選択し実行します。

2011/03/04(金) 10:10  
メインメニュー (DEMO)

1.棚卸

2.固定資産管理

3.ポカよけ

4.使用方法

設定

2011/03/04(金) 10:16  
棚卸

101  
担当者コード 01234  
日付 2011/03/04(金)  
棚番号 1  
商品コード (101-109)  
101  
ストロベリーゲーム  
数量 1  
件数: 1  
終了 Fn->7:訂正 登録

2011/03/04(金) 10:18  
固定資産管理

202  
担当者ID 12345  
日付 2011/03/04(金)  
資産コード (201-209)  
202  
資産名称  
ノートPC  
件数: 1  
終了 Fn->7:訂正 登録

2011/03/04(金) 10:21  
ポカよけ

日付 2011/03/04(金)  
担当者 12345  
指示コード  
301  
部品コード  
301  
件数: 0  
終了 Fn->7:訂正 登録

No	業務アプリ名	説明
1	棚卸し	商品コード入力項目でバーコードスキャンが可能です。 商品コードが101～109の場合、商品名が表示されます。
2	固定資産管理	固定資産コード入力項目でバーコードスキャンが可能です。 201～209の場合、固定資産名称が表示されます。
3	ポカよけ	指示コード、部品コードでバーコードスキャンが可能です。 指示コードと部品コードが異なる場合に、登録確認メッセージを表示します。

※デモ版easy-EXでは、各業務アプリとも10件までのデータを登録できます。

# 3. パソコンにデータを転送する

## パソコンに easy-EX をインストールする

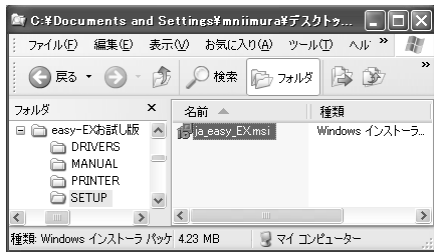
端末で登録したデータをPCのExcelのワークシートに入力するために、PCにeasy-EXをインストールします。

### 1 easy-EXお試し版をダウンロードします。

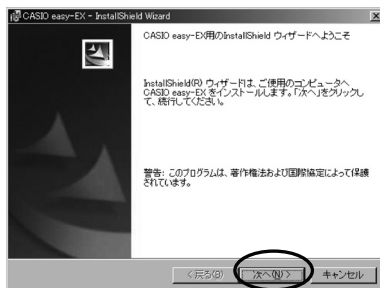
ダウンロードサイト:  
[http://casio.jp/ht/easy\\_EX/](http://casio.jp/ht/easy_EX/)



### 2 ダウンロードしたファイルの中のSETUPフォルダにある“ja\_easy\_EX.msi”をダブルクリックします。



### 3 easy-EXのインストールが始まります。



easy-EX のインストール方法は、ダウンロードしたファイルの中の MANUAL フォルダにある「easy-EX クイックスタートガイド」に詳しく書かれていますのでご参照ください。



注意

easy-EXお試し版をインストールする場合には、インストールフォルダ名は表示のまま、ドライブ名を含め一切変更しないでください。

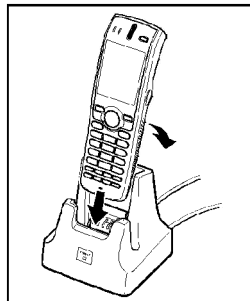
C:\Program Files\CASIO\easy\_EX

変更を加えると端末からデータを転送できなくなります。(easy-EX製品版では自由に変更できます。)

## パソコンに入力したデータを転送する

端末で登録したデータをPCの Excel のスプレッドシートに入力します。

- 1 ハンディターミナルをI/Oボックスにセットします。データがハンディターミナルからパソコンに自動的に転送さず。



- 2 転送が終了すると、「正常に終了しました」と表示されます。「OK」を選択します。



ハンディターミナルに登録されたデータはパソコン上の  
C:\¥¥Program Files¥¥CASIO¥¥easy-EX¥ DATA  
¥DATA\_CAsioDemo.xlsファイルに自動的に転送されま  
す。そしてハンディターミナル内のデータは消去されま  
す。



## 4. DEMO 版をアンインストールするとき

DEMO 版の使用をやめるとき、または製品版の easy-EX のインストールを行う場合には必ず以下のアンインストールを行ってください。

- DT-X8 で DEMO 版アンインストールを行う
- PCで easy-EX お試し版のアンインストールを行う

また、製品版の easy-EX のインストールを行う際には、製品版CDに収納されている「easy-EX クイックスタートガイド」をご参照願います。



## 5. こんなときには…

1. パソコンとの通信中に、右の画面で止まってしまった。

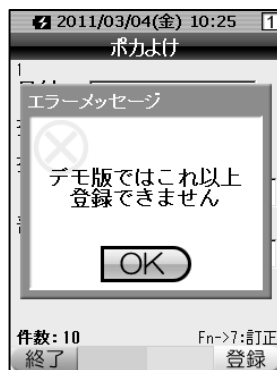
**対応方法:** 「キャンセル」を押すときに、端末を I/O ボックスから外して「キャンセル」を押してください。スケジュールに載せたまま「キャンセル」すると、終了まで 1～2 分かかります。

また、デモ版 easy-EX をアンインストールしたときには、PC 側の easy-EX もアンインストールしてください。



2. サンプルの業務アプリ実行中に、データの登録件数が 10 件となり、右の画面が表示されこれ以上のデータ登録ができない。

**対応方法:** OK ボタンを押したあと、画面左下の「終了」ボタンを押して、いったんメインメニューに戻ります。そして、画面右下の「設定」ボタンを押して、「1. データ削除」を行います。最後に画面右下の「メニュー」ボタンを押して、再びメインメニューに戻ります。なお、パソコンに easy-EX をインストールしておくことで、端末を I/O ボックスに載せるだけで端末に登録されたデータは自動的に PC のエクセルのスプレッドシートに入力され、端末上のデータは自動的に削除されます。便利な機能ですのでぜひお試しください。



**CASIO®**

**カシオ計算機株式会社**

〒151-8543 東京都渋谷区本町 1-6-2  
Printed in Japan

2011.03 第 1.0 版